

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業				事業番号	008-094	
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出		
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)			目標値	60.0万人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.4		
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			堺市歴史的風致維持向上計画 国指定史跡百舌鳥古墳群保存管理計画 国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画 (第1期)						
3	事業開始年度			令和 2 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化財保護法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民・来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所有する古墳と史跡黒姫山古墳歴史の広場を適切に維持管理し、さらに整備・活用することによって、歴史文化都市としてのアイデンティティを確立し、本市の魅力向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・所管する古墳や史跡黒姫山古墳歴史の広場の除草・樹木剪定や修繕等、維持管理を行う ・国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画に基づき、百舌鳥古墳群を整備する
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標							
	所管する古墳の適切な維持管理							
	当該目標を設定した理由		適切な維持管理を行うことにより、古墳の保存や来訪者への価値伝達を促進させるため。					
	目標に対する実績		所管する古墳10基を、損傷等なく、また住民からの苦情などがない状態で維持管理できた。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
	整備する古墳の数	日		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	2	2	2		
			実績値	1	1			
			達成率	50%	50%			
当該指標を選定した理由		古墳の整備は歴史文化都市としての本市の魅力向上に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		整備基本計画の短期整備に位置付けられる古墳の数						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事業番号	008-094
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
	事業費 (a)	0	0	34,549	23,491	33,698
13 財源内訳	国支出金			11,062	2,824	5,549
	府支出金					
	市債					3,100
	その他 (諸収入)				4	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			22		
	一般財源			23,465	20,663	25,049
14	人件費 (b)	0	0	23,600	23,600	20,120
15	年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	58,149	47,091	53,818

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16 事業費内訳	施設等修繕料 (枠)	R3	予算	44	44	史跡標柱石設置工事	R3	予算	0	0
		R2	決算	1,000	1,000		R2	決算	500	500
	御廟表塚古墳整備業務委託料	R3	予算	4,271	1,447	御廟山古墳護岸改修工事	R3	予算	0	0
		R2	決算	7,075	438		R2	決算	2,025	1,013
	黒姫山古墳ガイダンス施設管理業務委託料	R3	予算	3,819	3,819	いたすけ古墳整備工事	R3	予算	0	0
		R2	決算	3,375	3,375		R2	決算	4,000	4,000
	長塚古墳環境整備業務委託料	R3	予算	0	0	黒姫山古墳ガイダンス施設維持管理等経費	R3	予算	3,098	3,098
		R2	決算	2,000	1,000		R2	決算	1,484	1,484
	所管古墳環境整備業務委託料	R3	予算	11,942	11,938	その他経費	R3	予算	317	317
		R2	決算	11,751	11,751		R2	決算	488	488

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
17	① 所管する古墳の数	基	—	10
	② 上記①にかかる年間経費	千円	—	47,091
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		4,709,100
	備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和2年度事業移管。データが少なく、事業としての的確な評価が行えないため、次年度以降の評価シートで記載。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和2年度は、所管する古墳について環境整備等を行うことにより、適切に維持管理できた。また、いたすけ古墳では樹木や竹の伐採によって、墳丘が視認できるようになり、価値伝達の向上を図った。 御廟表塚古墳では活用整備に向けた基本設計を実施し、百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会に専門的な意見を聞きながら、整備に向けて着実に事業を進めることができた。 古墳の適切な維持管理と整備によって、KPIを達成し、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出に寄与するものと考えている。
----	--